



文書館前期企画展

安曇野の災害 —先人は何を考え、どう動いたか—

昭和 34 (1959) 年 9 月伊勢湾台風による烏川橋の流失

5月8日(日) - 8月31日(水)

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 土曜日、祝日
- 会場 安曇野市文書館 1階閲覧コーナー
- 入館料 無料

安曇野市文書館

TEL 71・5123 Fax71・5127
 ☒ bunshokan@city.azumino.nagano.jp



「災害復旧補助金交付申請書」
昭和 16 年温村資料

関連企画

文書館講座「われらが安曇野市消防団」

5月22日(日) 午後1時30分～3時
 (開場 午後1時)

- 会場 堀金公民館講堂
- 講師 平沢重人(市文書館長)
- 定員 30人(先着順)
- 参加費 無料
- 申し込み 5月9日(月)から文書館へ電話・FAX・電子メールいずれかで

6月以降の講演会・講座などの関連企画は市HP・5月号などでお知らせします。

文化施設 展覧会・イベント情報

休館日、開館時間などは各施設へお問い合わせください

施設名	展覧会・イベント	日時・場所	費用・定員等	申し込み・問い合わせ
田淵行男記念館	田淵行男細密画展 「安曇野の蝶」 【ミヤマモンキチョウ♀】 1948年制作	日 4月26日(火) ～7月10日(日) 午前9時～午後5時	費 要入館料	岡田淵行男記念館 ☎72・9964
豊科近代美術館	ローズウィーク 2022 バラ・山野草の苗と陶器の販売	日 5月21日(土) ・5月22日(日) 午前9時～午後3時 場 美術館庭園	費 無料 (館内は要入館料)	岡豊科近代美術館 ☎73・5638
貞享義民記念館	人権ポスター展 —長野美術専門学校生制作作品—	日 4月29日(金) ～5月8日(日) 午前9時～午後5時	費 無料 (常設展は有料)	岡貞享義民記念館 ☎77・7550
豊科郷土博物館	友の会 第38回山草・サクラソウ展	日 5月3日(火)～5日(木) 午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)	費 要入館料	岡豊科郷土博物館 ☎72・5672
穂高交流学習センター「みらい」	安曇野さんぽ市 —クラフトイベント—	日 5月21日(土)・22日(日) 午前10時～午後4時 (22日は3時まで)	費 無料	岡穂高交流学習センター ☎81・3111 ID 82133

豊科郷土博物館 初夏の講座

学芸員・職員が安曇野の歴史や自然にかかわる話をします。興味のある講座のみの受講もできます。

☎午前10時30分～11時30分 場 博物館学習室 費 無料(要入館料)
 ☎各回20人(先着順) ☎各回10日前から前日までに博物館へ電話で
 ☎☎72・5672 ID 78212

日時	講座
5月28日(土)	江戸時代後期の満願寺をめぐる僧侶たち ☎ 逸見大悟(市文化課職員)
6月4日(土)	源平の戦いと安曇野 ☎ 原明芳(博物館館長)
6月11日(土)	絵本に描かれた植物の世界 ～おはなしと絵本の魅力～ ☎ 松田貴子(博物館学芸員)
6月18日(土)	天の糸～自然との共生～ ☎ 倉石あつ子(博物館学芸員)
6月25日(土)	ふしぎなななふし ～安曇野に突然やってきた不思議な昆虫の謎～ ☎ 幅拓哉(市文化課職員)

第1回貞享騒動ふるさと学習講座 貞享騒動ってどんな一揆？

江戸時代の松本平、苦しむ百姓たちを救おうと命をかけて立ち上がった多田加助らや、一揆について分かりやすく解説します。

- ☎ 5月15日(日) 午後1時30分～3時30分
- 場 貞享義民記念館研修室
- ☎ 寺島俊郎(館長)
- 費 310円(入館料)
- ☎ 20人(先着順)
- ☎ 4月26日(火)から記念館へ電話で
- 岡貞享義民記念館 ☎77・7550 ID 66528



加助様坐像

「安曇野文化」を購読しませんか

安曇野の歴史・地理・芸術・文化・人物などを地元の様々な執筆者が語ります。



季刊(年4回刊行) 最新号5月発行
 年間購読 2,400円 / 1冊 600円

バックナンバーも販売しています。

☎安曇野文化刊行委員会に電話で
 岡安曇野文化刊行委員会(貞享義民記念館内)
 ☎77・7550 ID 89267

市では、文書館を拠点に「安曇野市誌」の編さんを行っています。市の歴史や文化への理解を深めることで、幅広い世代の皆さんがふるさと安曇野への誇りを持ち、地域の連帯やさらなる文化の向上につながることを期待されています。

市誌編さんを行う背景として、旧5町村誌のほとんどが昭和末期から平成前期までの記述で終わっている現状があります。合併後に行われた発掘調査や文献・資料収集等により、新しい知見が得られた分野もあります。また文書館が開館し、近

第1回 安曇野市誌の編さんがスタート！

世から現代に至る多くの歴史的資料の活用が可能になるなど、新しく市誌編さんを進める条件が整ってきました。

今後、市誌の調査などで得られた話題などをこのコーナーに掲載していきます。どうぞお楽しみに。



文書館に集約された歴史的資料

コラム 市誌編さん